

第26回 全日本高等学校女子サッカー選手権大会東海地区予選 実施要項（案）

1. 主 旨 国内における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、高等学校のチーム全てが参加できる大会として実施する。
2. 主 催 （一社）東海サッカー協会 東海高等学校体育連盟
3. 主 管 （公財）愛知県サッカー協会 愛知県高等学校体育連盟サッカー専門部女子委員会
4. 後 援 愛知県教育委員会
5. 期 日 2017年11月4日（土）・11日（土）・18日（土）
6. 会 場 口論義運動公園サッカー場、柳川瀬公園サッカー場、パロマ瑞穂北陸上競技場
7. 参加資格
 - （1）チーム：（公財）日本サッカー協会に女子登録した加盟チームであり、かつ高等学校のチームであること。本大会におけるチーム名は学校名とする。
 - （2）選 手：上記（1）のチームに大会参加申込締切日 10/2 までに登録された単一の高校女子生徒の選手とする。
 - （3）外国籍選手：4名まで登録でき、1試合2名まで出場できる。
 - （4）選手証： 試合会場に登録選手証（写真付）を持参しない選手は、試合に出場できない。
ただし日本サッカー協会WEB登録システム（電子登録証の写し、いずれも写真貼り付けにより顔の認識ができるもの）により確認がとれれば出場を認める。
 - （5）その他： 参加資格に疑義が生じた場合、（一社）東海サッカー協会にて協議し裁定する。
8. 競技方法
 - （1）トーナメント方式とする。
 - （2）試合時間は80分（40分ハーフ）とし、ハーフタイムのインターバルは10分以内とする。
 - （3）競技時間内に勝敗が決しない場合には、PK方式により勝敗を決定する。
決勝戦、3位決定戦は、20分（10分ハーフ）の延長戦を行い、勝敗が決しないときには、PK方式より勝敗を決定する。
9. 競技規則
 - （1）試合の競技規則は平成29年度（公財）日本サッカー協会の「サッカー競技規則」による。
今大会では 新ルールを適応する。
 - （2）大会参加申し込みした最大30名の選手のうち、各試合の登録選手は最大18名とする。
交代できる人数は、競技会開始前に登録した最大7名の交代要員の中から5名までとする。
 - （3）ベンチ入りできる人数は最大13名（交代要員7名、役員6名）とする。
10. 懲罰規定
 - （1）本大会は、（公財）日本サッカー協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。
 - （2）大会規律委員会の委員長は、東海女子委員長とし、委員については委員長が決定する。
 - （3）本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場することが出来ず、それ以降の処置については大会規律委員会で決定する。
 - （4）本大会において、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場することが出来ない。
 - （5）本実施要項の記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

11. 申込先

〒489-0929 瀬戸市西長根町137 聖カピタニオ女子高等学校内

(公財)愛知県サッカー協会 女子副委員長 多田利浩 まで

E-mail tada@st-capitanio.ed.jp

携帯 090-1098-5098

TEL 0561-82-7711 FAX 0561-82-7712

提出期限 原本：10月27日(金) 消印有効で郵送(校長印有)

データ：10月24日(火) 18:00までにメールに添付(校長印無)

厳守

12. 参加料

1チーム20,000円 (監督会議で徴収いたします。)

13. その他

- (1) 大会期間中の事故や怪我に対して、一切責任を負わない。
- (2) この大会の1位・2位・3位のチームは、第25回全日本高等学校女子サッカー選手権大会の出場権を得る。
- (3) 選手登録は30名までとし、別紙登録用紙にて参加申込みをすること。
- (4) 監督会議は、各試合の開始70分前に各会場本部にて行う。
- (5) 給水タイムは、主審の判断により当日決定する。
- (6) ベンチはトーナメント表上に記載のチームは左とする。
- (7) ピッチ内のアップについては、当日連絡する。
- (8) ゴミについては、各チーム持ち帰りとする。
- (9) 大会要項に規定されていない事項については、本大会実行委員会において協議の上決定する。

14. 組合せ (別紙参照)

15. 交通費・宿泊費 全てチーム負担とする。

以 上